

笠郷通信 友愛

令和5年1月1日

【第267号】文責発行責任者
笠郷公民館長 田中 和一

謹賀新年

本年も笠郷公民館活動への
ご協力・ご支援のほど、
よろしく願い申し上げます。



社会福祉協議会による『友愛訪問の実施』

昨年12月2日(金)に、児童民生委員並びに各区長さん始め関係者により、『友愛訪問』を実施しました。本年度の笠郷地区における友愛訪問の対象者の人数は、ひとり暮らし高齢者の方42名、寝たきり高齢者の方2名、若年寝たきりの方1名、そして、ひとり親家庭児童・生徒の方33名でした。

訪問時に皆さんに、『養老町と笠郷支部からの激励品』等をお届けしました。皆さんから感謝の言葉と、来年も楽しみにしていますとの笑顔を頂戴しました。

そしてまた、昨年につき、コロナ禍ということで、敬老会始め各種行事の中止が余儀なくされておりますので、この友愛訪問が、孤独感の解消、事故の未然防止の一助になればと願っています。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の早期終息を心からお祈りしています。

【社会福祉協議会記事提供】

【助け合おう 笠郷の自治組織】

笠郷小学校での『餅つき体験に大喜び』

12月19日(月)に笠郷小学校にて5年生・41名を対象に『餅つき』を行いました。今年度もコロナ禍ということで、笠郷小学校で行われているウイルス対策に従い、厳格に実行しました。

臼や杵、餅つき機等の準備と設置をJAにしみの・養老南支店さんに協力いただき、またカトリア会さんにはきな粉の準備とお餅の取り分け等をお願いしました。

子どもたちに杵を持たせて一人5回ずつ餅をつきました。その後、カトリア会さんが取り分け、きな粉をまぶしたお餅を一人2個ずつ皿に受け取り、つきたてのお餅で舌鼓を打ちました。

みんなでついたお餅はとても美味しく、お餅のおかわりだけでなく、きな粉の増量をお願いする子どもたちもいました。

まだまだコロナ禍が続いていますが、どうにか食育啓発活動ができたことを嬉しく思います。

【笠郷地区環境保全対策協議会記事提供】

【高めよう笠郷の美しい品性】



子ども会育成協議会関係『各種表彰の受賞』

令和4年度『岐阜県環境部長表彰』、『西濃地区子ども会育成協議会長表彰』を下記の方々が受賞されました。（敬称略）

岐阜県環境部長表彰

- ・優良子ども会：野崎・野崎南子ども会
- ・優良育成指導者：安田 里巳

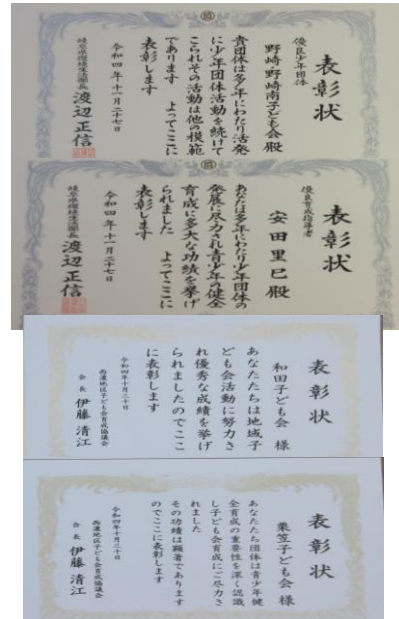
西濃地区子ども会育成協議会長表彰

- ・優良子ども会：和田子ども会
- ・優良育成団体：栗笠子ども会育成会
- ・優良育成指導者：出口 千晴(写真なし)

それぞれの子ども会及び指導者は過去5年～令和3年の間、子ども会活動を通じて子ども達の見守り・指導などに尽力をしていただきました。花壇や壁新聞などに毎年入賞するなど結果を出しています。

改めまして、受賞されました、育成指導者及び育成団体の皆様本当におめでとうございます。

【笠郷地区子ども会育成協議会記事提供】



【高めよう笠郷の美しい品性】

地域の子どもは地域で守り育てよう！

令和4年度岐阜県『家庭の日』普及実践強化月間

【実施期間】 令和5年1月1日～1月31日

1 趣旨

県では、毎月第三日曜日を『家庭の日』と定め、心豊かで明るく、自立した青少年を育む、開かれた家庭づくりを奨励しています。

この運動を一層推進するため、新しい年の出発に当たる1月を『家庭の日』普及実践強調月間として県民総ぐるみで運動を展開し、普及実践を図ります。

3 目標

『自立した青少年を育む、開かれた家庭づくり』を推進する

- (1) 望ましい家庭のあり方をみんなで話し合い、その実現に努めましょう。
- (2) 地域の人々との交流を大切にして、絶えず言葉をかけ合いましょう。
- (3) 家族そろって地域活動に参加しましょう。
- (4) 家族との会話を大切にし、わが家の約束づくりに努めましょう。
- (5) お子さんが学校での悩みなどを家族に打ち明け相談できる機会にしましょう。

・・・参考・・・

「家庭の日」とは

昭和42年に岐阜県で岐阜県家庭の日を定める条例が設置され、毎月第3日曜日が「家庭の日」と定められました。